

昭和 15 年

# 国勢調査報告

第一卷

人口総数・男女の別・年齢・配偶の関係・民籍または国籍

1940 POPULATION CENSUS OF JAPAN

VOLUME I

TOTAL POPULATION, SEX, AGE, MARITAL STATUS  
AND RACE OR NATIONALITY

総理府統計局

Bureau of Statistics  
Office of the Prime Minister

5334.61

56154.61

-16

## ま え が き

この報告書は、昭和15年10月1日に実施された昭和15年国勢調査の結果のうち、総人口、男女の別、年齢、配偶の関係、本籍地および世帯に関する統計表を集録したものである。

昭和15年国勢調査は、「国勢調査ニ関スル法律」(明治35年法律第49号、改正大正11年法律第51号)によって行なわれた定期大調査であり、ことに戦時下における調査であって、当時の重要国策の基礎資料を整備することに主眼がおかれ、調査事項としては、氏名、世帯における地位、男女の別、出生の年月日、配偶の関係、出生地、本籍地、民籍または国籍など人口の基本的属性に関するもののほかに、所属の産業および職業ならびに指定技能などの経済活動に関する事項を調査した。しかし、昭和15年国勢調査の結果については、昭和16年4月18日付官報で、道府県、郡島しょ、市区町村別人口が公表され、昭和24年3月に結果の1部が「結果報告摘要」として刊行されただけであり、そのほかの結果は原表のまま本局に保管され、人口統計の利用上非常に不便な状態にあった。しかもこれら原表の保管は容易ではなく、種々支障をきたしているので、調査後20年を経た今日であるが、あらためて、ここに昭和15年国勢調査報告第一巻を編集刊行することとしたわけである。なお、各種の経済的屬性についての結果は、この報告書に引きつづき第二巻として刊行する予定にしている。

この報告書を刊行するにあたりひとかたならぬ協力をいただいた関係者のかたがたに心から感謝の意を表する次第である。

昭和36年10月

総理府統計局長 小田原登志郎